

五感覚を全て使うことで、全ての人に伝わる提案を行うことができます。

視覚タイプの表現を赤・聴覚タイプの表現を青・体感覚タイプの表現を緑に分けています。完ぺきではないかもしれませんが、3つの感覚タイプがキレイに入っていることは確実です。

キング牧師の演説から、それを見てみましょう。

友よ、私は今日皆さんに申し上げたい。

今日も、明日も我々は多くの困難に直面するでしょう、しかし、私は夢んでいます。それはアメリカン・ドリームに深く根ざした夢です。

私は夢んでいます。いつの日か、この国が立ち上がり、次の信条に本当の意味で基づくような国となることを、「我々は、全ての人間が平等に創造されたという真理を自明のことと考えます」

私は夢んでいます。いつの日か、ジョージアの赤い丘の上で、かつて奴隷だった者の子孫たちと、かつて奴隷主だった者の子孫たちが兄弟愛をもって同じテーブルにつくことができることを。

私は夢んでいます。いつの日か、ミシシッピ州のように不正義と抑圧に満ちた州でさえも自由と正義のオアシスに変えられることを。

私は夢んでいます。いつの日か、私の幼い子供たちが肌の色によって評価されるのではなく、人間性によって評価されるような国で暮らすことができることを。

私は夢んでいます。いつの日か、悪徳に満ちた差別主義者に牛耳られ、連邦の決定に対して「不当な干渉だ」とか「取り消しする」という言葉しか出てこないアラバマ州においても、幼い黒人の少年少女たちが幼い白人の少年少女たちとまるで兄弟姉妹のように手を取り合う日が来ることを。

私は夢見ています！「いつの日か、すべての谷が高められ、すべての丘と山々は低められ、高低のある土地は平らにされ、いびつな土地は真っ直ぐにされる。こうして、主の栄光があらわれ、人はみなこれを見るであろう」ことを。(旧約聖書イザヤ書40章4～5)

これが我々の希望なのです。

この信仰を持って、我々は南部に帰るのです。

この信仰があれば、我々は絶望の山から希望の石を切り出す事ができるのです。

この信仰があれば、この国の騒々しい不協和音を美しい兄弟愛の交響曲に変えることができるのです。

この信仰があれば、我々は共に働くことができ、共に祈ることができ、共に闘うことができ、共に監獄に行くこともでき、自由のために立ち上がることもできる。そして、共にいつか自由になれることを知るのです。

その日こそ、神の子供たちは次なる歌を新しい意味を込めて歌うことができるでしょう。”我が国、それは汝のもの、麗しき自由の国。

我汝をたたえる。我が祖先の死したる国、巡礼たちの誇りの国に、すべての山腹から自由の鐘を鳴り響かせよ。

もしアメリカが偉大な国ならば、このことが実現しなければなりません。

だから、自由の鐘を鳴らしましょう、ニュー・ハンプシャーの大きな丘の上から。

自由の鐘を鳴らしましょう、ニュー・ヨークの偉大なる山から。

自由の鐘を鳴らしましょう！高くそびえるペンシルヴァニアのアレゲニー山脈から。

自由の鐘を鳴らしましょう！雪を頂くコロラドのロッキー山脈から。

自由の鐘を鳴らしましょう！カリフォルニアの曲がりくねった坂道から。

それだけではありません。

自由の鐘を鳴らしましょう！ジョージアのストーン・マウンテンから。

自由の鐘を鳴らしましょう！テネシーのルックアウト・マウンテンから。

自由の鐘を鳴らしましょう！ミシシッピのすべての丘やモグラ塚やすべての山腹から。

我々が自由の鐘を鳴らせば、すべての村々から、すべての集落から、すべての州から、すべての街からも鐘が鳴り響き、神の子となったすべての人々、黒人も白人もユダヤ人も異邦人もプロテスタントもカトリックも、すべての人々がお互いの手を取り合って、あの古い黒人霊歌の中の言葉を口ずさむことのできる日が近づくのです。

”やっと自由に、自由になれました。全能なる神に感謝します。やっと自由になれました！”

ヒット曲も同じです。往年の大ヒット曲「神田川」では

貴方はもう忘れたかしら（問いかけ調子で、聴覚とも言える）

赤い手拭いマフラーにして

二人で行った 横丁の風呂屋

「一緒に出ようね」って 言ったのに

いつも私が待たされた

洗い髪が芯まで冷えて

小さな石鹸 カタカタ鳴った

貴方は私の身体(カラダ)を抱いて

「冷たいね」って 言ったのよ

若かったあの頃 何も怖くなかった

ただ貴方のやさしさが 怖かった